

位置情報に基づく意思決定： 情報探索、モデル化および行動支援

MapInfo Pro v2019へ移行してMapInfoコミュニティにご参加ください。マッピング分析の将来をより良いものにするために世界のユーザーと活動を共にし、新しい刺激的な未来へ続く道を共に歩んでいきましょう。

動作環境

MapInfo Pro v2019

- OS:
- Windows® 10 (64-bit)
 - Windows® 8.1 (64-bit)
 - Windows® 7 (64-bit SP1)
 - Windows Server® 2019 (64-bit)
 - Windows Server® 2019 (64-bit with XenApp 7.15)
 - Windows Server® 2016 (64-bit)
 - Windows Server® 2012 R2 (64-bit)
 - Windows Server® 2012 R2 (64-bit with XenApp 7.5)

データ互換性

一般PCファイル:	空間データ:	画像・イメージ地図:
• Microsoft® Excel • Microsoft® Access • dBase DBF • CSV、区切り付ASCII textファイル	データベース: • ODBC互換データベース • Microsoft® Access 2010, 2013, 2016 • AutoCAD® DXF/DWG SHP • DGN • GML • KML • その他	• WMTS • WMS • WFS • CSW • 航空写真画像 • 衛星写真画像 • スキャンした紙の地図 • Microsoft® Bing maps

ピツニーボウズは常にお客様にとってより良い製品開発を目指しております。

■発売元
ピツニーボウズジャパン株式会社
ソフトウェア事業部
〒140-0001
東京都品川区北品川4-7-35
御殿山トラストタワー12階
TEL: 03-5657-1230/ FAX: 03-3280-8903
E-mail: jpsales@pb.com
Web: http://www.pitneybowes.com/jp

詳細は、ピツニーボウズジャパンまたは、製品販売パートナーまでお問合せください



Pitney Bowes, the Corporate Logo and MapInfo Pro are trademarks of Pitney Bowes Inc. or a subsidiary. All other trademarks are the property of their respective owners.
© 2014-2018 Pitney Bowes Inc. All rights reserved.
この内容は予告なしに変更する場合があります。ここに記載されている製品およびサービス名は、各社の商標です。

Datasheet



Software & Data
ロケーション インテリジェンス

MapInfo® Pro v2019

位置情報は意思決定において非常に重要ですが、分析をより複雑なものにします。「試行錯誤」を重ねるアプローチでは、万一失敗した際の損失は非常に高いものになります。

そのため、ウェブマッピングアプリケーションにデータを展開して使用できるレベルのマップを作製するには、フル機能のデスクトップマッピングソリューションを利用することが不可欠です。MapInfo Pro v2019は、より新しくパワフルに進化したクエリ機能や、ポイント情報の分散傾向を的確に表現するヒートマップに加え、MapInfo Marketplaceにより様々な拡張機能アプリを追加する事ができる、位置情報分析の「オールインワン」ソリューションです。MapInfo Proは、「現実世界」の地図モデル作成を支援し、様々な企業活動の効果測定シミュレーションを可能にします。無料のMapInfo ProViewerは、地図についてあまり詳しくないユーザーにも分析結果の利用の幅を広げ、マップの公開用テンプレートによりまるで専門家が作成したようなデザインと作業効率を提供します。



情報探索

分析は、ビジネスに重要な要素やそれらがどのように相互作用しているかに加え、成功と失敗の鍵となる情報を収集して正しい判断を行う必要があります。ユーザーはインタラクティブなツールであるMapInfo Proを利用して、データをマップ上にシンボルや主題図、ラベルを用いて可視化できます。複数のデータセットを重ね合わせることで、他の手法では得ることができなかった空間的な関連性の可視化が可能になります。例えば、ワイヤレスネットワークビジネスの成功は、基地局などの通信設備の最適な配置と、サービス技術者の適切な運用に依存しています。



モデル化

モデルとは、位置情報に基づく意思決定を行う、現実世界の特定の環境または状態を表したものです。モデルの構築や維持にはコストがかかりますが、MapInfo Proは、データの一元管理と可視化を支援します。MapInfo Proソリューションにより、顧客データをマップや統計情報と統合し、パワフルなクエリ検索やモデリングツールを駆使して、現実世界における意思決定よりはるかに迅速、低コストにモデルを構築、テストすることが可能です。位置情報の活用により、意思決定の費用対効果が、時間とともに大きく改善されることに繋がります。



行動支援

分析結果を元に行動し最大の価値を生み出すには、モデルを意思決定者に正しく伝えられなければいけません。アナリストのインサイトを、効果的で実現性のある適切なモデリングとして地図上に可視化し、意思決定者に提供します。MapInfo Proは最適な意思決定と行動を支援するための地図レポートとその配布を可能とします。1つの地図は、長々とした説明文よりもはるかに分かりやすい場合があります。ただし、どのような地図と説明を意思決定者に提供するかが非常に重要です。

“ MapInfo® Pro v2019は、慣れ親しんだ過去から刺激的な未来へ、地理分析をつなぐ架け橋です。経験豊富なユーザーが利用する機能、そして新規ユーザーとエキスパートユーザーの両方を支援する新しい機能性を提供します。 ”

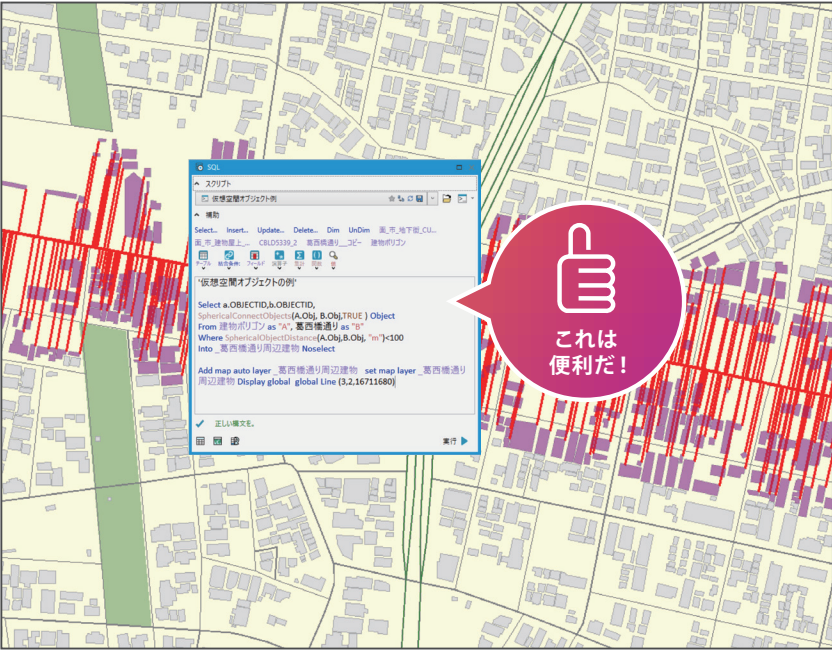
— Ross Owens
Location Intelligence Specialist, Spatial Insights

パワフルな新しいツールで 機能がさらに向上

新しいSQLウィンドウにより、
企業内のデータをより速く、
よりシンプルに発見、セグメント化し、
目的の情報を得る：

ユーザーはスクリプト編集支援ツールにより、複数のSQL
ステートメントやMapBasic文を含む、クエリースクリプト
を独自に構築し保存することができます。保存したスクリ
プトを再利用する事で、クエリの構築、実行、再使用を素早
く容易に行うことが可能です。

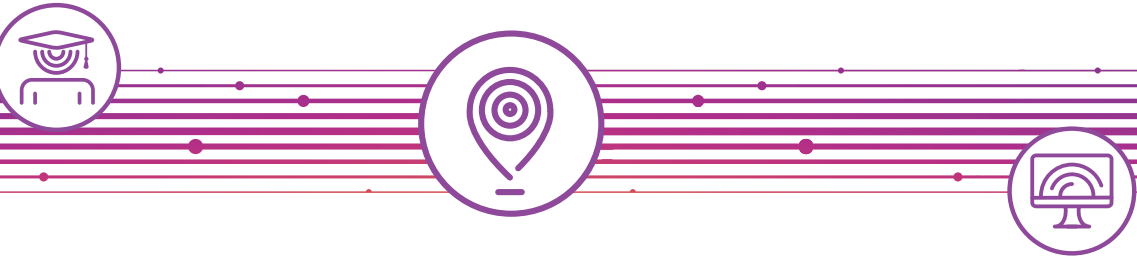
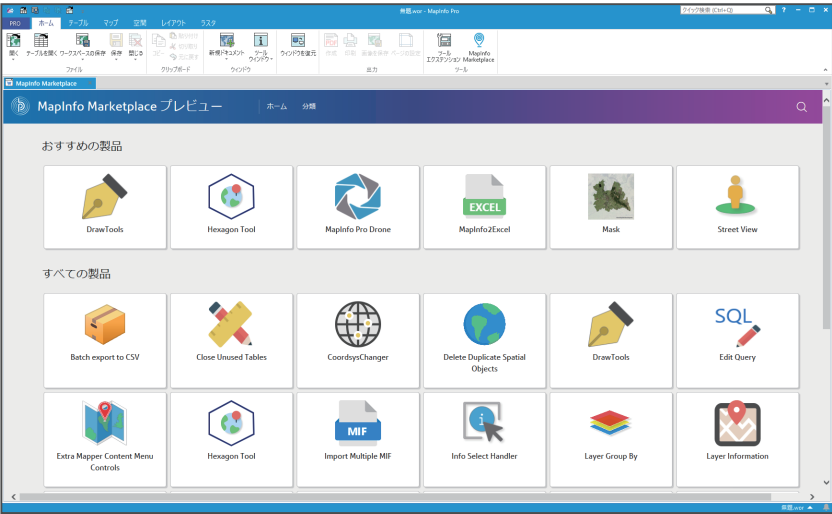
SQL検索や各種のテーブル処理を頻繁に行うユーザーの
生産性改善に大きな効果を発揮します。



Marketplaceのアドオンアプリで
位置情報の分析力を強化：

多くのアドオンアプリが継続的にリリース、アップデート
されており、個別のビジネスニーズの課題解決を支援し
ます。

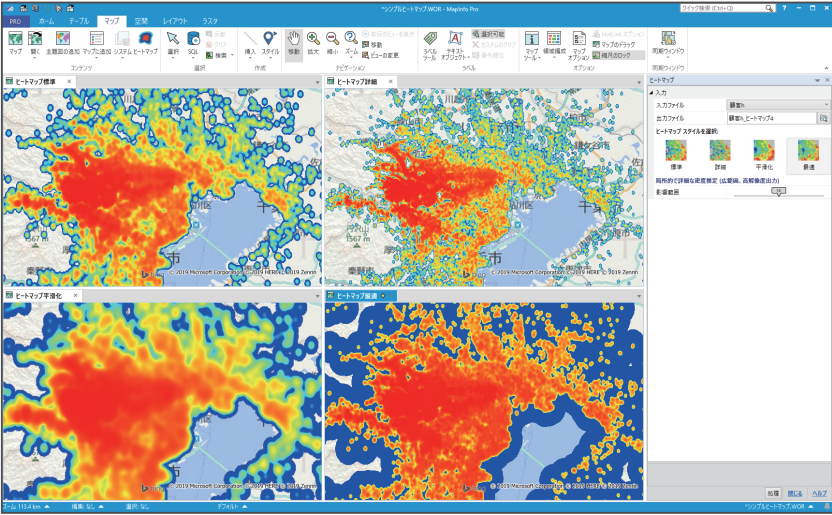
例えば、ある地域のドローン空撮写真画像が必要であ
れば、MapInfo Pro Droneアプリで場所を指定し、発注す
ることが可能です。さらに、特別な目的のツールをが必要
であれば、Marketplaceには様々な目的に対する有償/
無償のアドオンアプリが数多く提供されています。



新しいヒートマップにより、
データの空間的な広がりを
わかりやすく可視化：

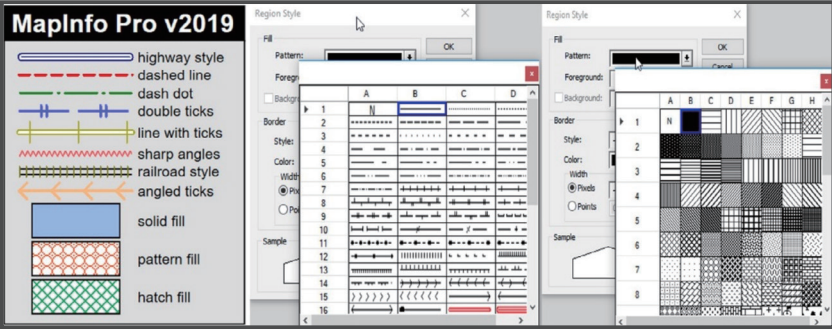
人や施設あるいは物に関するデータから、その位置の密度
を「ホットスポット」として可視化することでより適切な意
思決定を支援します。

より高度な分析レベルが必要であれば、MapInfo Pro
Advancedにアップグレードすることで、高圧縮で高パ
フォーマンスなMRRフォーマットを使って、あらゆる種類
のラスター分析を扱うことが可能になります。



レイアウトを改善して美しいマップを作る：

レポート印刷時の、ラインや塗りつぶし、ベクトル化記号
などのスタイル表現の品質が改善されました。レイアウト
における再描画速度の向上、スナップおよびアラインメント
、テンプレートギャラリー、複数ページのレイアウトなど、
質の高いアウトプットを実現する多くの改善が含まれ
ます。



新しいプログラミング言語の
サポートによる、
ビジネスプロセスの
「自動化・カスタマイズ」能力の拡充：

.NETに加え、新たにPython言語をサポート。
MapInfo Proに、よりパワフルな機能拡張
能力が追加されました。
MapBasicも多くの新しいコマンドで強化
されています。

MapInfo Proの
64-bitバージョンへの移行：

v15.0など、32-bitバージョンをお使いの
方は、より早く、より使いやすく改良された
64-bitバージョンへの移行を是非ご検討く
ださい。

公共の治安を扱うには、信頼性と正確性が何より重要です。ここ20年の間、当社ではMapInfo Proを使って住所管理システムの構築と維持を行ってきました。2016年に64-bit環境に移行した際には、わずか3週間で生産性を完全に復活させることができました。すべての新機能が、移行するに相応しい、価値のあるものでした

— Alfonso Garrido
テキサス州、カメロン郡、地域の緊急通報機関911、GISコーディネーター

アップグレードによりどのような大きなメリットがあるか、
詳細は当社のウェブサイトをご覧ください：
pitneybowes.com/us/mapinfo-pro-upgrade